

1

ラオス大使・リビア大使が
田原市を表敬訪問



蔵王山展望台にて（写真右より）

スックタヴォン・ケオラ氏（ラオス大使）
白井孝市田原市長
シーヴォン・ケオラ氏（ラオス大使夫人）
ファトマ・S. フェトゥリー氏（リビア大使夫人）
ムフター・M.H. フェトゥリー氏（リビア大使）
ブイベット・サダオファン氏（ラオス三等書記官）

『愛・地球博』の参加国で、田原市のフレンドシップ国である『ラオス人民民主共和国』と『社会主義人民リビア・アラブ国』の大使が、9月25日（土）・26日（日）の2日間、田原市を訪問しました。

訪れたのは、ラオスのスックタヴォン・ケオラ大使夫妻、リビアのムフター・M・H・フェトゥリー大使夫妻ら計7名。9月24日（金）に豊橋市で開催された「フレンドシップフォーラムin東三河」の参加に合わせ、訪問が実現しました。一行は、フレンドシップ大使や市関係者とともに市内の視察などを行い、交流を深めました。

2

田原リサイクルセンター
愛称・キャラクター決定！



エコ丸くん

【敬称略】

募 集していた田原リサイクルセンター（建設中）の愛称・キャラクターが、10月1日（金）に行った選考委員会で決定しました。

愛称部門（144点）
最優秀賞（採用）『炭生館』
佐藤文浩（北海道）
入賞『小嶋真英（衣笠）・山本恭平（横浜市）
キャラクター部門（103点）
最優秀賞（採用）『エコ丸くん』
杜多利香（神戸市）
入賞『林佐世子（高松）・粟生節子（渥美町）

来

年4月から稼働予定の田原リサイクルセンターは、昨年の10月から建設工



建設が進む田原リサイクルセンター

事が開始し、今年8月末の時点で全工程の80・9%が完了しています。現在、ゴミ処理施設部分の外壁はほぼ完成。11月の受電開始、年明けからの試験運転に向けて順調に工事が進んでいます。

田原リサイクルセンターは、可燃ごみを炭化させ燃料を作る施設です。

環境課 ☎ 23局 3541